

## アルスナル図書館所蔵のデュ・バルタス『聖週間』 (1581) について

岩根, 久  
大阪大学大学院言語文化研究科 : 教授

<https://doi.org/10.15017/1563562>

---

出版情報 : Stella. 34, pp.83-87, 2015-12-18. 九州大学フランス語フランス文学研究会  
バージョン :  
権利関係 :

# アルスナル図書館所蔵の デュ・バルタス『聖週間』(1581)について

岩 根 久

デュ・バルタス『聖週間』は、よく知られているように旧約聖書に記される神の天地創造の7日間を、類まれな想像力と百科事典的博識を盛り込んだ壮大な叙事詩として描いたものである。1587年初出のこの作品は大好評を博し、その後版を重ねるとともに、ユマニストのシモン・グラール (Simon Goulart) やパンタレオン・テヴナン (Pantaléon Thévenin) らによって詳細な註釈が施されることになる。なお、本稿で対象とする『聖週間』(1581)<sup>1)</sup>は、シモン・グラールによって「Indice」と称される浩瀚な用語解説が付せられた最初の版である。アルスナル図書館所蔵のデュ・バルタス『聖週間』(1581)は、最近Classique Garnierから出版されたJ. Céard監修の校訂版<sup>2)</sup>や従来より定評のあるY. Bellenger校訂のSTFM版<sup>3)</sup>の底本となっている重要な刊本であり、その物理的状态を確認しておくことも無益ではないであろう。

アルスナル図書館に所蔵されているデュ・バルタス『聖週間』(1581)のCoteは8-BL-8898(2)で、8-BL-8898(1)で示される冊子と合冊本となっている。背表紙には上部に8° B 8,898という記載のラベル、下部に6598 BLというラベルが貼られている。茶色皮装 (parchemin)、判型はin-8で、物理サイズは外寸120 mm×177 mm×45 mm、内寸114 mm×175 mm×43 mm。

8-BL-8898(1)のタイトルページには次の記載がある——  
LES / OEVVRES DE  
G. / DE SALVSTE / SEIGNEUR DV / BARTAS. / REVEUES ET AVGMEN-  
TEES PAR L'AUTEUR. / En ceste Edition ont esté adioustez l'argument /  
general sur la Iudit & sur la Sepmaine, sommaires / bien amples au com-  
mencement de chasque liure, / annotations en marge, & autres choses pro-  
pres pour / l'intelligence des mots & matieres y contenues. / Par Guillaume  
de Laimarie, / Pour Jean Durant. / M. D. LXXXII.

タイトルページ中の記載 (En ceste Edition ont esté adoustez l'argument general sur la Iudit & sur la Sepmaine,...) からも察せられるように、8-BL-8898 (1) は独立した刊本ではなく、BL-8898 (2) である 1581 年の『聖週間』未装丁刊本との合冊を前提としているように思われる。一方、8-BL-8898 (2) は、註 1 に記したようなタイトルを持っており、独立した刊本として流布した可能性がある。後述の Yvonne Bellenger 所蔵本は『聖週間』(1581) 単独の刊本であり、これはその左証ともいえよう (装丁も同時代のものであるようだ<sup>4)</sup>)。

合冊本は他にも存在し、Jean-Paul Barbier 所蔵本<sup>5)</sup>、ジュネーブ図書館所蔵本<sup>6)</sup> がそれにあたる。一方、単独本には、Yvonne Bellenger 所蔵本<sup>7)</sup> がある。これらは、テキストの内容面では同一といってもよいが、書誌学的には異なっているのです、その点について述べる。

合冊本のタイトルページに記載されている書店名については、アルスナル図書館所蔵本は Pour Jean Durant であるのに対し、Jean-Paul Barbier 所蔵本とジュネーブ図書館所蔵本は Pour Jeaques Chouet となっている。合冊本後半の『聖週間』のタイトルページに記されている書店名については、アルスナル図書館所蔵本、ジュネーブ図書館所蔵本、Yvonne Bellenger 所蔵本は、Pour Jeaques Chouet であるが、Jean-Paul Barbier 所蔵本のみ Pour Iean Durant となっている。

Jean-Paul Barbier 所蔵本とジュネーブ図書館所蔵本は、『聖週間』の用語索引 «Indice II» が巻末に配置されているのに対し、アルスナル図書館所蔵本では、前半の 8-BL-8898 (1) の最初の作品、La Judit の前に «Indice II» が挿入されている。「Indice II」は『聖週間』の索引なので、この場所に配置する意味はないから、明らかな乱丁であるといえるだろう。Yvonne Bellenger 所蔵本に関しては、「Indice II」についての言及はない。

表面に «L'imprimeur au lecteur» と『聖週間』の正誤表が記され、裏面が白紙の一葉の位置は、アルスナル図書館所蔵本では巻末、Jean-Paul Barbier 所蔵本では『聖週間』第 7 日の直後、用語解説 «Indice» の直前に、ジュネーブ図書館所蔵本では、『聖週間』第 1 日の直前、Yvonne Bellenger 所蔵本にはこの一葉がない。

アルスナル図書館所蔵本は、Bellenger-STFM 版で言及のあったように (註 4 参照)、虫食いによる穴がある<sup>8)</sup>。虫穴は表紙以外の全ページにわたっている。

タイトルページでは、上から 93 mm, 下から 82 mm, 端から 57 mm の位置(ほぼ中央)に直径 2.5 mm の穴があいており、この穴は前半の作品集と後半の『聖週間』を貫いている。『聖週間』本文が終わり、「Indice」の MER の項目の第 6 項のページ (Cc ij.) 上から 50 mm, 下から 124 mm, 端から 57 mm に第 2 の穴が出現。このページでは、第 1 の穴は上から 85 mm, 下から 89 mm, 端から 58 mm。ついで、NEREE, NERFS, NEZ のページ ([Cc v.]) で、第 2 の穴が拡張、上から 64 mm, 下から 110 mm に第 3 の穴が出現、また PHARE, ... PHILOMETOR のページ (Dd iij.) で拡大した第 2 の穴と第 3 の穴がつながる。SARDANAPALE, ... SARGON のページ (Ff ij.) で、拡大した第 2 の穴と第 3 の穴が第 1 の穴とつながる。V のページ : VEAV de mer, VEINE portiere, VENTS (Gg iij.) で、穴が上下に分離。ZEPHIRE & ZEPHIRS, ... ZEUXE, ZODIAQUE のページ ([G Viiij.]) で、上の穴消失。幅最大 3 mm, 長さ 10 mm のバナナ状の穴は最後まで残る。このように記述すると複雑だが、要するに虫が木に掘るように本の中にトンネルを掘っていたのだ。

#### 虫穴の形状<sup>9)</sup>



ジュネーブ図書館所蔵本にも虫穴が観察される。アルスナル図書館所蔵本よりも小さい穴で、下方の余白部分に空いているので、テキストを読むのに問題はない。Jean-Paul Barbier 所蔵本には虫穴に関する記述はない。

アルスナル図書館所蔵本は状態が悪く、閲覧は可能であるが、複写や写真撮影についてはかなり強い制限がついている<sup>10)</sup>。また、虫穴でテキストの一部が読めない状態にあるのだから、単独の底本とするには問題がある。Céard-Cl. Garnier 版は、記載はないものの、校訂者のメンバーに Yvonne Bellenger が含まれていることから、アルスナル図書館所蔵本を底本としつつも、Yvonne Bellenger 所蔵本も参照したと考えるのが自然であろう。

デュ・バルタス『聖週間』(1581) に関していえば、ジュネーブ図書館所蔵本の電子データがネット上で公開されている現在、状態のよくないアルスナル図書館所蔵本を参照する機会はますます減るであろう。それだけにいっそう、アルスナル図書館所蔵本の書誌学的記録を残しておきたいと考えた。

## 註

- 1) LA / SEPMAINE, / OV CREATION / DV MONDE, DE / G. DE SALVSTE / SEIGNEVR DV / BARTAS. / REVEVE, AVGMENTEE, / & embellie en diuers passages par / l'Auteur mesme. / En ceste QVINZIEME EDITION / ont esté adioustez l'argument general, & am- / ples sommaires au commencement de chas- / que liure, annotations en marge, & indices / propres pour l'intelligence des mots & ma- / tieres de tout l'oeuvre, par S.G.S. / Imprimé pour Iaques Chouet. / M. D. LXXXI. なお、Jean-Paul Barbier 所蔵本（後出）のように Imprimé pour Iaques Chouet の代わりに、Imprimé pour Iean Durant となっている版本も存在する。
- 2) Guillaume DU BARTAS, *La Sepmaine ou Creation du Monde*, t. I, éd. critique par Sophie ARNAUD-SEIGLE, Yvonne BELLENGER, Denis BJAÏ, Véronique FERRER, Sabine LARDON et Jean-Caude TERNAUX, sous la direction de Jean CÉARD, introduction d'Yvonne BELLENGER, Paris : Classiques Garnier, 2011. (以降 Céard-Cl. Garnier 版と略記)。底本に関する記述は同書 pp. 60-61 参照。
- 3) Guillaume de Saluste DU BARTAS, *La Semaine ou Création du monde (texte de 1581)*, éd. par Yvonne Bellenger, Paris : STFM, 1981 (4<sup>e</sup> tirage, 1994). (以降 Bellenger-STFM 版と略記)。底本に関する記述は同書 p. LXIII 参照。
- 4) «Pour les dernières relectures de notre manuscrit et pour les ultimes corrections du texte de *La Sepmaine*, nous nous sommes servie [sic] aussi d'un autre exemplaire de l'édition Chouet de 1581, depuis peu notre propriété personnelle. Ce volume, acheté chez un libraire de province en mai 1979, ne contient que *La Sepmaine*. Relié (d'époque) en cuir brun, il est en bon état. Sa description

- est rigoureusement la même que celle du volume de l'Arsenal (hormis pour le trou de ver de la 17<sup>e</sup> ligne !), si ce n'est que celui-ci comporte, à la première page de chaque journée, une illustration gravée encartée qui est absente de notre propre exemplaire, de même que l'avis de l'imprimeur au lecteur...» (Bellenger-STFM 版, p. LXIV, note 1).
- 5) Jean Paul BARBIER, *Ma Bibliothèque poétique*, 4<sup>e</sup> partie, t. 1, Genève : Droz, 1998, pp. 43-49, n° 10. なお, Céard-Cl. Garnier 版 p. 27 で Sepmaine (15<sup>e</sup> éd.), Genève : Jean Durant, 1581 の参照項目として, この n° 10 が挙げられているのは正しいが, Sepmaine (16<sup>e</sup> éd.), Genève : Jacques Chouet, 1582 の参照項目としても挙がっているのは間違いであろう。
  - 6) Bibliothèque de Genève, Hf 3312(1)-(2). (インターネット経由で pdf をダウンロードすることが可能 : <http://www.e-rara.ch/>).
  - 7) 註 4 で示した以外に, Yvonne Bellenger 所蔵本についての言及がある。Jean-Paul Barbier は Yvonne Bellenger 所蔵本のタイトルページのコピーを掲載した上で, 次のように記している—— «M<sup>me</sup> Yvonne Bellenger possède un des exemplaire au nom de Chouet ; elle m'a aimablement communiqué des photographies du titre (reproduit ci-dessous) et du premier feuillet de texte : sauf le nom du libraire, tout est pareil.» (Jean-Paul BARBIER, *op. cit.*, p. 46).
  - 8) この虫穴をあけたのはシバンムシ科の甲虫であると思われる。本稿とは関係がないが, ヨーロッパの本の挿絵に用いられる木版の虫穴を歴史的に調査することによって, 虫の種の分布の通時的变化を推定する研究がある。Cf. S. Blair HEDGES, *Wormholes record species history in space and time*, *Biol Lett.* 2013 Feb 23 ; 9(1) : 20120926. (インターネット経由で参照可)。
  - 9) アルスナル図書館で許可を得て撮影した写真を処理し, 穴の形状がわかるような図を作成した。
  - 10) 筆者の場合, 何回か拒絶された後, 撮影 5 枚ということでようやく許可が下りた。